

さとう しょうご
佐藤 正午

* 昭和30年8月25日 佐世保市生まれ



写真提供:佐世保市立図書館

○ 略歴

大学時代から小説を書き始める

昭和58年 「永遠の1/2」で作家デビュー
(28歳) 第7回すばる文学賞を受賞

平成元年 「個人教授」が山本周五郎賞の候補になる
(39歳)

佐世保市を活動拠点に、注目作を数多く輩出している

「永遠の1/2」、「リボルバー」(昭60)、「ジャンプ」(平12)など
映画化され 人気を博した
また平成25年には「身の上話」(平21)がテレビドラマ化され
反響を呼んだ

○ 主な受賞歴

昭和58年 第7回すばる文学賞 「永遠の1/2」

○ その他の代表作

ビコース(昭61)、童貞物語(昭62)、放蕩記(平3)

バニシングポイント(平9)、Y(平10)、カップルズ(平11)

きみは誤解している(平12)、ありのすさび(平13)、side B(平14)

5(平19)、アンダーリポート(平19)、正午派(平21)